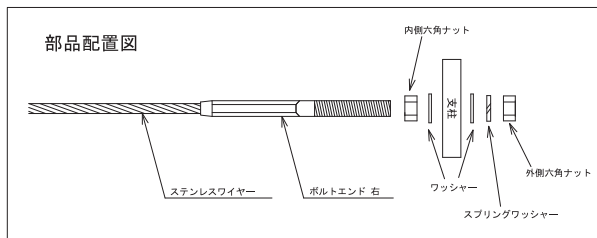
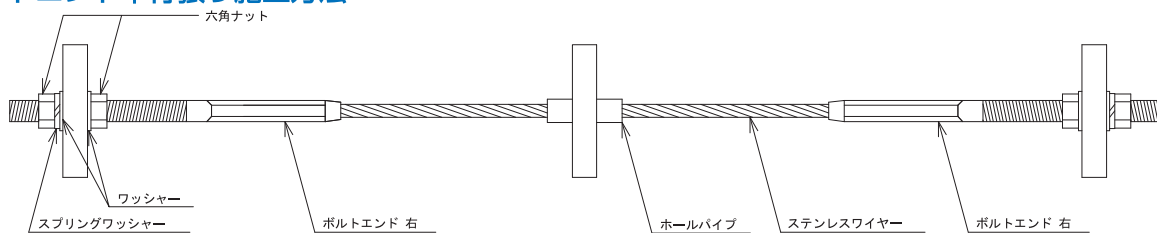


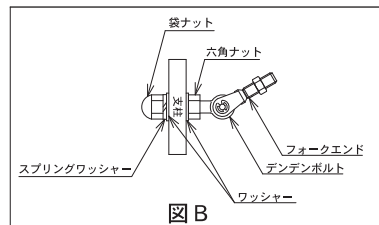
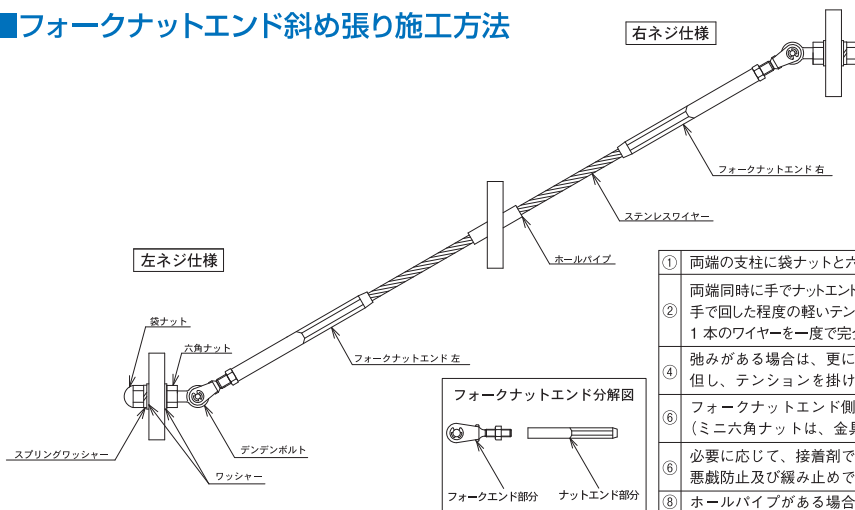
【タフデバイス】 取付方法

■ボルトエンド平行張り施工方法



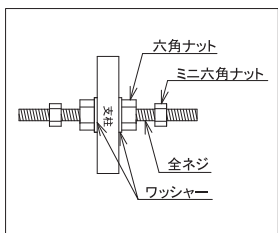
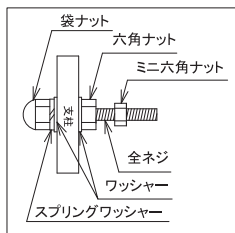
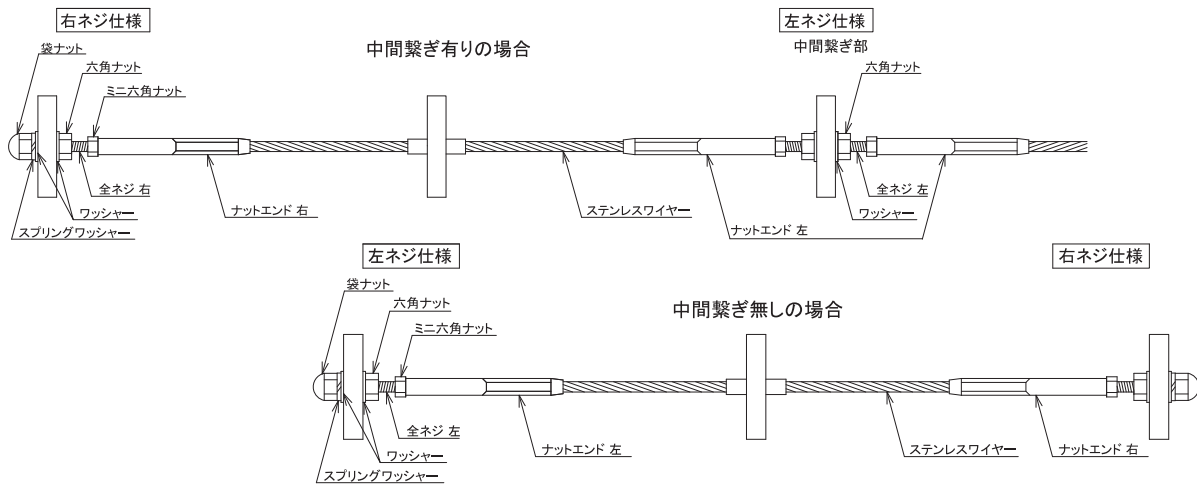
- ① 上記の部品配置図を参考に上下の支柱にボルトエンドを固定して下さい。支柱の外側六角ナットを締め込むとワイヤーにテンションが掛かります。
- ② 少しずつ順番に全てのワイヤーにテンションを掛けて仮止めします。
- ③ 1本のワイヤーを一度で完全に締め込まずに一旦全てのワイヤーを仮止めして下さい。
- ④ 更に少しずつ順番にテンションを掛けて調整します。
- ⑤ テンションは掛け過ぎないようにして下さい。支柱が傾く事があります。
- ⑥ 全てのワイヤーが張られたら、内側六角ナットを締め込んで固定します。
- ⑦ 必要に応じて、接着剤で六角ナットを固定して下さい。悪戯防止及び緩み止めです。但し、一度固定してしまつと張り直し等は出来ません。
- ⑧ ホールパイプがある場合は、接着剤が溶接で固定する。

■フォークナットエンド斜め張り施工方法



- ① 両端の支柱に袋ナットと六角ナットで、デンデンボルトとフォークエンドを固定する。(図B参照)
- ② 両端同時に手でナットエンドとワイヤーをフォークエンドに締め込み、ワイヤーにテンションを掛ける。手で回した程度の軽いテンションで全ての段にワイヤーを張ります。
- ③ 1本のワイヤーを一度で完全に締め込まずに一旦全てのワイヤーを仮止めして下さい。
- ④ 弛みがある場合は、更に少しずつ順番にテンションを掛けます。
- ⑤ 但し、テンションを掛けすぎないようにして下さい。支柱が傾く事があります。
- ⑥ フォークナットエンド側のミニ六角ナットを固定して終了。(ミニ六角ナットは、金具によって、片側に2個もしくは1個使用します)
- ⑦ 必要に応じて、接着剤で袋ナット、六角ナット、ミニ六角ナット等を固定して下さい。悪戯防止及び緩み止めです。但し、一度固定してしまつと張り直し等は出来ません。
- ⑧ ホールパイプがある場合は、接着剤が溶接で固定する。

■ナットエンド平行張り施工方法



- ① 両端及び繋ぎ部の支柱に袋ナットと六角ナットで、全ネジを固定する。(図AB参照)
- ② 両端同時に、ナットエンドとワイヤーを手でまわして、全ネジに締め込む。
- ③ 手で回した程度の軽いテンションで全ての段にワイヤーを張ります。
- ④ 1本のワイヤーを一度で完全に締め込まずに一旦全てのワイヤーを仮止めして下さい。
- ⑤ 弛みがある場合は、更に少しずつ順番にテンションを掛けます。
- ⑥ 但し、テンションを掛けすぎないようにして下さい。支柱が傾く事があります。
- ⑦ ナットエンド側のミニ六角ナットを固定して終了。(ミニ六角ナットは、金具によって、片側に2個もしくは1個使用します)
- ⑧ 必要に応じて、接着剤で袋ナット、六角ナット、ミニ六角ナット等を固定して下さい。悪戯防止及び緩み止めです。但し、一度固定してしまつと張り直し等は出来ません。
- ⑨ ホールパイプがある場合は、接着剤が溶接で固定する。

タフデバイス

タフデバイス取付方法